

只見線全線運転再開記念
オリジナルフレイム切手
「只見線 全線運転再開記念」贈呈

日本郵便株式会社福島県西部地区連絡会から只見町に、オリジナルフレイム切手「只見線 全線運転再開記念」が贈呈されました。

この切手は、平成23年新潟・福島豪雨により甚大な被害を受けた只見線が復旧工事を終えて、11年ぶりに全線運転再開となることを記念して作製されたものです。



▲切手は、会津地区内の郵便局などで販売されました



▲星賢孝さんの作品が切手のデザインになっています

子どもたちの心を豊かに
家庭劇場「ピーターパンとウエ
ンデイ」開演

家庭劇場「ピーターパンとウエ
ンデイ」が9月29日に只見中学校体育館で上演し、町内の保育園児や小学校児童が観劇しました。

舞台では、大型の舟や影を使った演出の他、ワイヤーアクションで空を飛ぶ演出があり、子どもたちは興奮しながら舞台を楽しみました。

この事業は、町内の子どもたちが本格的な舞台芸術に親しみ、心豊かな成長をサポートするために行われています。



▲今年は劇団ポプラの皆さんに公演いただきました

地域に寄り添う社会貢献
明治安田生命「私の地元応援募金」

明治安田生命保険相互会社坂下営業所から町に、311,500円が寄附されました。

明治安田生命保険相互会社では、社会貢献運動「私の地元応援募金」を実施しており、今回はその事業の一環で、従業員からの募金と会社からの寄附を合わせ、町に寄附をされました。

月田営業所長が10月11日に来庁し、渡部町長に目録を手渡しました。いただいた寄附は有効に活用いたします。ありがとうございました。



▲なお、只見町と明治安田生命は「健康増進に関する連携協定」を締結しています

沼ノ平学術調査の結果報告
林野庁関東森林管理局を訪問

渡部町長は10月4日に、沼ノ平エリアを含む国有林を管理している林野庁関東森林管理局を訪問し、赤崎局長に沼ノ平の学術調査結果の報告をしました。

渡部町長は、約4年間にわたる学術調査の結果として、「ユネスコエコパーク」の豊かな自然環境と生物多様性を証明することができたことを報告しました。

これに対して、赤崎局長は「地域の皆様と共存共栄できるような取り組みを進めていきたい」と話されました。



▲町長から局長に、学術報告書としてまとめた只見町ブナセンター紀要を手渡しました